

日本共産党 大津市会報告

2008年7月号

●発行 日本共産党大津市会議員団
大津市西ノ庄5番16-1 TEL.525-1500



▲後期高齢者医療制度廃止署名活動

後期高齢者医療制度は、制度の内容を国民が知れば知るほど怒りが広がり、医師会や保守政治家からも廃止・見直し論が出されています。これに対して、政府は、制度の枠組みを残したまま、負担軽減の拡充など小手先の見直しで切り抜けるようとしています。石黒市議は、この制度は医療費の削減を目的として、高齢者に差別を押しつける制度であること、存続すればするだけ保険料が天井知らずに値上げされる仕組みになっていることを指摘し、制度の理念

知れば知るほど怒りが広がる後期高齢者医療 — 国に廃止を求めよ —

四月から始まった後期高齢者医療制度への国民的な怒りが広がる中、六月市議会定例会が開かれました。日本共産党大津市会議員団は、高齢者差別の医療制度廃止を求める意見書の提出、大津市独自の改善策を求めて質問するとともに公共料金値上げ凍結や防災・まちづくりの問題などを取り上げ論戦をおこないました。志賀地域の住民から出されたJR駅のエレベーター設置を求める請願は、自民・公明・民主系会派が否決、切実な願いに背を向けた態度に議員のあり方が問われています。

後期高齢者医療制度廃止せよ — 日本共産党が、質問・意見書提出で頑張る —

廃止を求める意見書を民主系も否決!? — 市民の願いに逆行する議決 —

検討されているため、推移を見守っていききたいと、答弁しました。

そのものが間違っている、廃止以外にないと主張、制度の廃止を大津市として国に強く求めるとともに、市独自の保険料軽減対策をおこなうことを求めました。

市当局は、国民皆保険を維持するために必要、廃止を要請する考えはないとし、保険料軽減制度についても、国で

受けられなくなった人間ドックの補助、市独自で継続を

大津市では、国民健康保険事業で人間ドックにかかる費用の補助をおこなっています。しかし後期高齢者医療制度の実施で、七五歳以上の方は、この補助が受けられなくなりました。

日本共産党大津市会議員団は「後期高齢者医療制度実施に伴う人間ドック受診料補助を求める要望書」を市長に提出し、病気の早期発見・治療に役立つ人間ドック補助を継



▲後期高齢者反対集会

続するよう求めました。

市当局は、特定検診があるので市独自での補助制度を実施する考えは持っていないと冷たい答弁。昨年度は七八名の方が利用していたこの制度、後期高齢者になったら人間ドックなど必要ないともいうのでしようか。

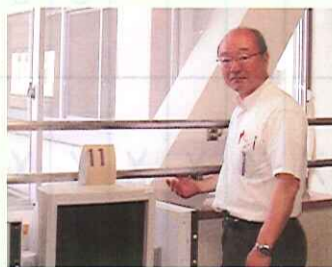


公共施設の耐震対策は大丈夫?

『時期と目標を決めて耐震化促進を』

●佐々木しょういち市議

日本共産党の「市庁舎よりも小中学校の耐震化優先」の主張は、小中学校の体育館の補強工事早期実現として、また校舎の耐震調査の進展(本年度中に終了予定)となって実を結びつつあります。しかし琵琶湖西岸断層帯や花折断層帯のある大津市にとって、中国の地震災害を「対岸の火事」とせず、耐震化を進め安心して暮らせる街づくりを実現することは焦眉の課題となっています。



▲耐震補強した学校にて

佐々木市議は市の公共建築物はもちろん、民間建築物も含めて耐震化の時期と目標を定めて取り組むこと、またその進展状況を逐次市民に知らせて市民の自主防災活動との連携を強めることを提案・主張しました。

六月議会で共産党大津市議員団は、「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書」を、提案しました。一方大志会・結の会(いずれも自民系)・公明党が、制度を存続させる「長寿医療制度の安心・安定を求める意見書」を提出、対話の会(社)もこれに賛成し可決しました。

後期高齢者医療制度は制度の設計そのものに問題があります。高齢者を差別する制度をやめ、安心できる医療制度をどうつくるか、財源も含めて智慧を出し合うことが必要です。

皆様のご要望・ご意見を寄せください。



岸本 のり子
594-6091



つかもと 正弘
525-3230



石黒 かづ子
579-2261



八木 おさむ
534-5023



杉浦 とも子
525-9247



佐々木 しょういち
546-6653

◆市議団ホームページをご覧ください



http://www.otsu-jcp.net/

日本共産党 大津市会議員団

住民が主人公のまちづくり くらしを応援する市政すすめる

大津市議会6月定例会
一般質問・質議

産業廃棄物から環境を守る 独自の条例制定を

●岸本のり子市議

昨年、和邇北浜の産業廃棄物処理場で高濃度の硫化水素による異臭騒ぎが起きました。また、和邇中には国内最大級といわれる産業廃棄物が放置されています。法の網をくぐる悪質業者の横行や不法投棄が後を絶たないなど、いま大津市は産業廃棄物をめぐって大きな課題を抱えています。

岸本のり子市議は、産業廃棄物関連事務の責任を持つ中核市に移行しようとする今、市民が安心できる環境行政の推進を求めて質問しました。特に、広大な山間地を持つ大津市で、志賀地域で適用されている産廃を含んだ土砂埋め立て規制の条例を全市で適用するなどの条例制定をはじめ、実効性のある規制強化とそれを実施するための体制の充実を求めました。

市は産業廃棄物のマニフェスト（運搬経路の明確化）や許可・取り消しなどの基準が追加されるなどの法律の変更が行われており、組織・体制の強化が重要と答弁しました。



▲市内産廃投棄現場で

家庭系一般ごみの有料化やめよ

●塚本正弘市議

大津市では、「経済的インセンティブを活用した一般廃棄物の排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革を進める」（環境省）として進めている家庭系ゴミの有料化を平成22年を目途に導入しようとしています。

しかし、ごみ有料化は市民負担を増やすだけで、本格的なごみ減量につながるものではありません。また、負担の公平といっても、製造企業や販売事業者などの負担は求めず、最終消費者である市民にツケを回すだけでは、ごみ問題の抜本的な解決につながらないことは明らかです。

塚本正弘市議は、ごみ減量の積極的な目標を立てて、生ごみやプラ容器、古紙などのリサイクルシステムの確立・充実による本格的なごみ減量に取り組むことを提案し、市民に痛みを押しつけるごみ有料化はすべきでないと主張しました。



▲ゴミの有料化について話し合う

ムダなダム建設やめて、 大戸川の治水対策を推進せよ

●杉浦とも子市議

上田上の大戸川ダム建設をめぐって、学識経験者でつくる淀川水系流域委員会はダムの効果は少ないとしています。国は新たな河川整備計画案に盛り込んで、進めようとしています。

200年に一度の規模の大雨が降った場合、淀川水系全体のうち守口市付近の3.6kmの区間で、堤防の上端から3メートル下に設定された「計画高水位」を上回り、危険とされています。しかし、この部分の堤防補強をすれば、1000億円ものダムを造る必要はありません。大戸川の洪水対策も堤防の補強や川底の浚渫で十分対応できます。

杉浦市議は、住民の生命・財産を守る流域治水対策を進めるためにも、ダム建設ありきというやり方を改めるべきと主張しました。

市長は、大戸川ダム建設は国の事業であり一日も早い完成を要望すると答えましたが、道理の立たない無駄なダム建設を推進するのではなく、真に役立つ防災対策を進め、税金は暮らしや教育にこそ使うべきです。



▲大戸川ダム予定地周辺を視察

赤字続きの競輪事業廃止の検討も

●八木修市議

日本共産党大津市議団は、赤字続きの競輪事業について事業廃止も検討をすべきと主張してきました。すでに12億8千万円の累積赤字を抱えて、2007年度も1億5千万円の赤字見込み、高松宮杯の車券売り上げが減ってきびしい収支が予想されます。

競輪事業は、地方財政の財源確保や自転車産業の発展を目的とした自転車競技法により実施され、制定後60年が経過して、その目的は一定達成し使命は終わっています。

市当局は、今年4月に庁内組織経営安定化委員会を設置して、収支改善への検討をおこなうとしていますが、今日の社会情勢からみても黒字への展望を見込むことはできません。

議会でも特別委員会を設置して調査・検討をしていますが、一般財源での補填を行う性格の事業でもなく廃止も含めた検討をおこなうべきです。



▲びわこ競輪場

※市議会定例会から、市民に開かれた議会へ
議会開催の様子がインターネットで配信されま
す！

なぜ2100余筆の切実な署名に背を向けるのか！

志賀地域JRのエレベーター設置請願に 自民・公明・民主系党派が反対

今議会に、志賀地域北部のJR駅にエレベーターの設置を求める2100余筆の請願署名が提出されました。湖西線のホームは4階建ての建物に相当し、買い物・通院・市役所への届けなど、日常の暮らしさえ、JRに乗らなくてはならず、高齢者・障害者にとって、エレベーター設置は切実な願いです。新バリアフリー法は、乗降客5千人未満でも要望が強いところには設置を努力義務としています。自民・公明・民主系党派は負担基準がないことを理由に、請願を否決しました。市民の願い実現へ制度改善をすすめることが議員の役割で、それを投げ捨てる態度は許せません。



件名	共産党	大志会	自民系	結の会	自民系	公明党	市民ネット	民主系	清正会	対話の会
志賀地域のJR駅にエレベーターの設置を求める請願	○	X	X	X	X	○	○	○	○	○
後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書	○	X	X	X	X	X	X	X	X	X
大型店の大量出店から県民のくらしを守る施策を求める意見書	○	X	X	X	X	X	○	○	○	○

※請願・意見書などは内容をわかりやすくするために表現を変えています。